

## オフィシャルイベント

### CEATEC JAPAN 2016

**CEATEC**  
JAPAN



- 会 期：2016年10月4日(火)～7日(金)  
会 場：幕張メッセ  
主 催：CEATEC JAPAN 実施協議会  
((一社)情報通信ネットワーク産業協会／(一社)電子情報技術産業協会／  
(一社)コンピュータソフトウェア協会)  
後 援：○総務省／外務省／厚生労働省／経済産業省／国土交通省(建制順)  
○(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)／  
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／  
国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)／  
国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)／  
(独)情報処理推進機構(IPA)／(独)中小企業基盤整備機構／  
日本政府観光局(JNTO)  
○千葉県／千葉市  
○NHK／(一社)日本民間放送連盟  
○(一社)日本経済団体連合会／日本商工会議所／東京商工会議所／  
千葉商工会議所  
○米国大使館商務部／駐日欧州連合代表部／  
英国大使館貿易・対英投資部／  
フランス大使館 貿易投資庁-ビジネスフランス／ドイツ大使館

対 象：一般

公式サイト：www.ceatec.com

総来場者数：145,180人(国内入場者数：143,045人 海外入場者数：2,135人)

出展社数：648社(国内出展社数：453社 海外出展社数：195社)

出展参加国と地域数：24カ国・地域

#### ■開催内容

CEATEC JAPANは、世界最先端の技術・製品・サービスが一堂に会し、国内外の業界関係者をはじめとして幅広いユーザに情報を提供する、先端技術の複合見本市で、2016年で17回目を迎えた。本年より、「IT・エレクトロニクスの総合展示会」から「CPS/IoT Exhibition」に大きく舵を切り、未来を見据えたコンセプトや新しいビジネスモデルを発信する場として、2020年に向けた最先端技術が集う、テクノロジーショーケースに生まれ変わって、IoTを司る電子部品やデバイスから完成品、実装される機器、そしてそれらを活用するサービスが一堂に会するCPS/IoTの総合展として開催された。

#### ■2016年度の新規取り組みとその成果・特色など

展示会場を先端技術の活用シーンごとに「社会エリア」、「街エリア」、「家エリア」、「CPS/IoTを支えるテクノロジー・ソフトウェアエリア」の4つに分け、将来的にCPS/IoTがどのようにライフスタイルを変えていくのかが体感できる構成とした。

また、CPS/IoT時代に向けたキーノートスピーチをはじめ、アメリカ、ドイツなどの最新動向、人工知能(AI)やIndustry 4.0、Fintechなどの多様なテーマで展開したコンファレンスでは、各分野で技術をリードする国内外のトップ企業や研究機関などから多数のキーパーソンが登壇した。

CPS/IoT社会を支えるキーテクノロジーから、それらを活用するサービスまでが一堂に会し、新時代のビジネスモデルを発信する「CPS/IoTの総合展」として、未来を共創する次世代型の新しい展示会として、新たなスタートを切った。